

「ショッピングセンターの地域貢献ガイド
ライン」フォローアップについて
＜2009年度＞

平成22年6月



社団法人 日本ショッピングセンター協会

1. はじめに

当協会が、平成19年1月に公表した「ショッピングセンターの地域貢献ガイドライン」は、会員企業を中心にショッピングセンター（以下、SCと略す）事業にかかわる事業者が、当該立地や規模、地域特性等を踏まえ、実行可能な地域貢献に取り組むに当って参考や指標となるものとして作成された。

本報告書は、当協会及び会員企業がガイドラインを参考として地域貢献活動を実践しているかフォローアップを行い、定期的に公表するものである。

2. (社) 日本ショッピングセンター協会の取り組み

(1) SC業界の地域貢献活動の現状把握と討議・検討

①地域貢献ガイドラインの継続的フォローアップ

当協会・公共政策委員会では、毎年、会員各社がどのように地域貢献に取り組んでいるか、アンケートを実施し、現状把握を行っている。2009年度は、2009年12月～2010年1月に第一種正会員（ディベロッパー）364社を対象としてアンケートを実施、163社から回答を得た。（回答率：44.2%）

▶▶▶▶▶詳細はP8の「SCの地域貢献に関するアンケート」（平成21年12月実施）結果をご覧ください。

②SC経営士会「まちづくり委員会」での継続的取り組み

当協会が認定したSC経営士の親睦団体「SC経営士会」では、「まちづくり委員会」を常設し、SC業界、SC関係者がまちづくりにどう貢献できるかについて研究・提案を行っている。

例えば、平成21年4月から平成22年3月における活動として、下記のセミナーや情報交換会を行った。

第1回「まちづくり3法」改正の背景と日本のまちづくりの課題」

講師：原田 英生 氏（流通経済大学 教授）

第2回「まちづくりの現在とSCの対応」

講師：安井 潤一郎 氏（早稲田商店会 相談役）

第3回「構想力と地域創造試論-まちづくりからソーシャルデザインへ-」

講師：望月 照彦 氏（多摩大学 教授）

情報交換会「豊田まちづくり(株)の中心市街地活性化への取り組み」

講師：深津 和則 氏（豊田まちづくり(株) 取締役）

さらには、これらの活動の集大成として「まちづくり白書2010」を作成し、公表した。

(2)教育・研修セミナー等の普及活動

当協会は、あらゆる機会を通じて会員に対してまちづくり・地域貢献のあり方についての啓蒙・普及活動を行っているが、平成21年度については、下記の内容で啓蒙活動を実施している。

①SCアカデミー

SCアカデミーは、SC業界の次世代経営者層の育成を目的に、中堅社員を対象にしたビジネススクールであり、32課目から構成されているが、その内1/3がまちづくりや都市論に充てられている。

例えば、

- ・SC経営と地域社会（講師：高橋 祥元 氏（協）江釣子ショッピングセンター 理事長）
- ・「まちづくり」との連動と地域プラットフォーム（講師：石原 武政 氏 関西学院大学 教授）
- ・SC経営に不可欠の「環境対策」「地域貢献」等を総括的に理解する（講師：藤山 正道 氏 NPO法人再開発ビル活性化ネットワーク理事長）
- ・アーバンイズム、商業的都市空間等の俯瞰、認識と街づくりへの現代的視点、都市文化と商業の関係学（講師：彦坂 裕 氏（株）スペースインキュベータ 代表）

②実務者向けセミナー及び海外視察研修

SC業界の実務者向けに、当協会では年間55回のセミナー（延参加者数：1,600名）と海外研修ツアーを実施しているが、まちづくりや地球環境問題に特化した内容を取り上げている。

- ・ヨーロッパ視察研修「ヨーロッパ中心市街地を視て、わが国のSCの在り方や街づくりを探る・イギリス、ポーランド、チェコ共和国」
- ・「地球温暖化対策セミナー」（2009年11月）

③全国大会

年に一度（平成21年度は、2010年1月20日～22日）開催されるＳＣ業界最大のイベントで、シンポジウム・セミナー、接客ロールプレイングコンテスト、ビジネスフェアの３部門で構成されており、延参加者数は約35,000名）

平成21年度のシンポジウム・セミナー会場では、シンポジウムや特別講演でまちづくりがテーマとして取り上げられた。

- ・ＳＣシンポジウム「我が国のまちづくりの方向性、ＳＣの責務」

＜パネリスト＞

和泉 洋人 氏（内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）（兼）内閣官房地域活性化総合事務局長）

桑島 俊彦 氏（全国商店街振興組合連合会理事長）

石原 武政 氏（関西学院大学商学部教授）

木村 恵司 氏（（社）日本ショッピングセンター協会会長・三菱地所㈱取締役社長）

＜司会＞

藤山 正道 氏（NPO法人再開発ビル活性化ネットワーク理事長）

- ・特別講演「地域活性化と、今後の商業施設の役割について」

講師：唐池 恒二 氏（九州旅客鉄道㈱代表取締役社長）

④冠講座

社会貢献の一環として大学と連携し、学生や社会人を対象としたＳＣに関する講座を設けており、平成21年度は、2大学（千葉商科大学、立命館大学、）で実施した。各大学の全単元の内、まちづくり関連のカリキュラムは以下の通りである。

- ・まちづくりと流通の関係、コンパクトシティとＳＣの現状と今後（講師：筒井 光康 氏（㈱ソフトクリエイション 代表取締役社長）
- ・ＳＣのバリューアップ経営・社会的責任と地域貢献（講師：藤山 正道 氏（NPO法人再開発ビル活性化ネットワーク理事長）

(3) ＳＣ並びに商店街への支援活動

ＳＣの活性化や商店街活性化に対して、「ＳＣノウハウを持ち、テナントのリレーや運営管理をサポートできる企業や人材」の紹介に努めている。

①中小企業基盤整備機構にアドバイザー候補者の推薦

平成 22 度は、下記の各アドバイザーに S C 経営士を中心にした協会関係者が登録し、各地でまちづくり・中心市街地活性化のアドバイスを行っている。平成 22 年度の登録者数は以下のとおりである。

- ・中心市街地商業活性化アドバイザー（協議会）……6 名
- ・中心市街地商業活性化アドバイザー（商店街）……6 名

(4)地域貢献に資する各種ガイドライン等の作成・公表

①「ショッピングセンター業界における新型インフルエンザ対策ガイドラインと B C P（事業継続計画）策定のポイント」、「新型インフルエンザ（A/H 1 N 1）の当面の対策」

平成 21 年 5 月、新型インフルエンザが、国内で発生し流行の兆しがみられたが、当協会では、地域住民が多数集う施設である S C が流行の発信源とならない・流行を拡大させない、地域住民の日常生活に支障をきたさないために対策のガイドラインを作成し、公表した。（2009 年 10 月）

②「S C 環境対策ガイドライン」

地球環境の保全、温室効果ガスの削減は、S C 経営の急務の課題となっている。CO2 の削減、ヒートアイランド対策等、地域社会における S C の役割が増している中で、環境対策のガイドラインを作成し、公表した。（2010 年 3 月）

(5)地域貢献 S C の表彰

平成 20 年 5 月の当協会総会において、従来から実施している「S C 大賞」と同時に、顕著な地域貢献をし、他の S C の模範となる S C を表彰する「S C 地域貢献賞」を設立した。本賞の選考は 2 年に 1 度であり、平成 22 年 5 月の定期総会の場において第 2 回地域貢献大賞と地域貢献賞の発表が行われた。

なお、選考に当たっての評価基準は、「地域貢献ガイドライン」の具体的取組の 7 項目を基本とした。

・第 2 回地域貢献大賞（倉橋良雄賞）

「シーモール下関ショッピングセンター」（下関市・下関商業開発株）

・地域貢献賞

「新さっぽろアークシティ サンピアザ・デュオ」（札幌市・札幌副都心開発公社）

「盛岡駅ビル・フェザン」（盛岡市・盛岡ターミナルビル株）

- 「丘の上プラザ」(多摩市・新都市センター開発㈱)
- 「ミウヰ橋本」(相模原市・住商アーバン開発㈱)
- 「刈谷ハイウェイオアシス」(刈谷市・刈谷ハイウェイオアシス㈱)
- 「ニッケパークタウン」(加古川市・日本毛織㈱)
- 「イオンモール宮崎」(宮崎市・イオンモール㈱)

3. 地域貢献の具体的取組事例

(1) 第2回地域貢献賞受賞SCの事例

①「シーモール下関ショッピングセンター」(下関市・下関商業開発㈱)

オープン日：1977年10月21日

店舗面積：61,000㎡

テナント数：177

お客様のために平均するとほぼ毎日1、2本のイベントを館内どこかで行っているといえるほど、販促活動に力を入れており、特に市民参加型のイベントを多く実施している。たとえば高杉晋作の墓地のある東行庵からシーモールまで30kmを歩く、「維新海峡ウォーク」では市民約2万人が参加し、夏に行われる「ストリートオーディション」、冬に行われる「ストリートバレエ」などは多くの方々が出演され、好評を得ている。その他「小学生ドッジボール選手権」、年配の方が多く参加される「ダンスフェスティバル」等数多くの参加型イベントを実施し、まちの活性化に努めている。

②「新さっぽろアークシティ サンピアザ・デュオ」(札幌市・札幌副都心開発公社)

オープン日：1977年6月10日・1990年6月1日

店舗面積：61867㎡

テナント数：225

平成20年10月に、厚別区と北星学園大学(札幌市厚別区)との間で産学官の三者協定を締結し、SC内において地域イベントを実施するなど、地域活性化を図っている。その他、SC内には「サンピアザ水族館」があるが、近隣市町村や養護学校などを訪問し、日頃水族館に来られない人にも水族館の楽しさを伝えようと「移動水族館」を実施している。また、隣接する「札幌青少年科学館」との共通利用券を発行し、地域住民に対する利用しやすさの向上を図っている。

③「盛岡駅ビル・フェザン」(盛岡市・盛岡ターミナルビル㈱)

オープン日：1981年4月10日

店舗面積：10,744㎡

テナント数：127

「フェザン」では、日々の営業活動の中で地域と一体になった賑わいの創出が大事であると考え、地域との共生に軸足を置いた活動に力を入れている。マリオス（駅西口にある第3セクター運営の高層オフィスビル）オープンを機に駅周辺の活性化や駅東口・西口の交流促進を目的に結成した「マリオス協議会」によるイベントは、開始以来12年が経過したが、盛岡駅前エリアの一体感醸成に大きく寄与している。また、市の中心部に位置する「盛岡城跡公園」を主会場に、駅前広場、商店街ストリート、百貨店店頭など至るところにステージを組んで行う「いしがきミュージックフェスティバル」も人気のイベントに成長。地元の若いメンバーを実行委員に、企業、行政が一体となって地域の活性化を目指して取り組んでいる。

④「丘の上プラザ」（多摩市・新都市センター開発㈱）

オープン日：1974年10月4日

店舗面積：20,906㎡

テナント数：79

街ぐるみの防災協定、防犯パトロール、清掃、活動、花壇整備などの地域貢献を実施。地域活性化事業、子供祭り、夏祭り、ハローウィン、イルミネーションなど地元の市、商工会議所などと連携、または、単独で地域活性化事業に取り組んでいる。

⑤「ミウヰ橋本」（相模原市・住商アーバン開発㈱）

オープン日：2001年9月14日

店舗面積：12,916㎡

テナント数：112

近隣の自治会・子供会や地元団体サークルとのコラボレーションイベントの継続的な開催や、警察署の交通安全キャンペーンなどの啓蒙活動も積極的に取り入れている。また、小田原商圏地域の保持発展に努めている。

⑥「刈谷ハイウェイオアシス」（刈谷市・刈谷ハイウェイオアシス㈱）

オープン日：2004年12月1日

店舗面積：2,080㎡

テナント数：15

愛知県刈谷市の伊勢湾岸自動車道（第二東名高速道路）にあるパーキングエリアであり、一般道からの入場も可能となっている。地元産品の産直市場だけでなく、レストランや温泉・観覧車などの施設もあり、休日は観光スポットとして広域からお客様が来場し、地域に対して高い経済効果をもたらしている。

⑦「ニッケパークタウン」（加古川市・日本毛織㈱）

オープン日：1984年2月8日

店舗面積：17,841㎡

テナント数：69

創業以来「地域に愛されるSC」コンセプトにさまざまな地域ニーズに応えている。地元出身アーティストによる音楽ライブや地元FM局の公開放送、市民団体やお子様のミニ発表会等様々な交流イベントを展開。また、無料開放の「足湯」の設置や駅前路上駐車場の根絶と隣接商店街協力として駐車場2時間無料開放等、ソフト・ハード共に数多くの地域交流を実践している。中でも、近隣連合町内会主催で毎年1万人を集める地域最大イベント「加古川ふれあいまつり」ではその会場として賑わいを演出・サポートしている。

⑧「イオンモール宮崎」（宮崎市・イオンモール(株)）

オープン日：2005年5月19日

店舗面積：60,000㎡

テナント数：153

社会貢献活動は、全国的に話題を集める宮崎県知事を招いての交通安全・防災・環境フェスティバル等の官公庁イベントの開催し来場者に対して最新情報を提供している。また、駐車場を開放しフリーマーケットを実施して、その参加費を社会福祉団体へ寄贈している。地元大学・高校の活動の場として、卒業作品の展覧会、福祉関係の大学の入試説明会、ミニ水族館の展示場所等の提供を行っている。環境保全の取り組みとしては、レジ袋削減キャンペーンイベント等を開催。また、宮崎市市民サービスセンターが設置され、住民票発行や母子手帳交付等の市民サービスも提供されている。

(2)「SCの地域貢献に関するアンケート」（平成21年12月実施）結果

①アンケート実施期間：平成21年12月8日～平成22年1月31日

②調査対象と回収率：第一種（ディベロッパー）会員364社にメール方式

回答企業数 163社・回収率 44.2%

③各社・各SCが必要と考える地域貢献の内容

- | |
|--|
| <p>①商品やサービスの提供を通じた、暮らしの総合サポート</p> <p>②さまざまな人々が「集う」「交わる」「活動する」場の提供</p> <p>③地域環境との共生、安全性・快適性の維持・管理</p> <p>④地域経済および地域商業の健全な発展への寄与</p> <p>⑤地域住民への働く場の提供と雇用の創出</p> <p>⑥地域のまちづくりへの協力と貢献</p> <p>⑦撤退時への対応</p> <p>⑧その他（具体的に)</p> |
|--|

・上記8項目（複数選択）の内、必要と考える地域貢献活動の上位は、	
⑥地域のまちづくりへの協力と貢献	19.4%
②さまざまな人々が「集う」「交わる」「活動する」場の提供	19.2%
③地域環境との共生、安全性・快適性の維持・管理	18.8%
合 計	57.4%

・また、上記8項目の内、最重点と考える地域貢献活動の上位は、	
⑥地域のまちづくりへの協力と貢献	24.5%
②さまざまな人々が「集う」「交わる」「活動する」場の提供	23.3%
①商品やサービスの提供を通じた、暮らしの総合サポート	22.8%
合 計	70.6%

④地元の商店会（商店街）、商工会、商工会議所の加入状況

・SCのディベロッパーやテナントの商店会（商店街）加入率は、	
ディベロッパーの加入率	73.6%
テナントの加入率	39.3%

・SCのディベロッパーやテナントの商工会議所加入率は、	
ディベロッパーの加入率	82.2%
テナントの加入率	35.6%

⑤各SCの地域貢献事例

商品やサービスの提供を通じた、暮らしの総合サポート

1 広域商圈を対象としたCSCを拠点とし、その周辺にNSC、SMを配置することでドミナント化を推進し、地域の人々の豊かな暮らしをトータルにサポート（地方都市郊外型SC）

2 地域にない商品やサービスの提供を行っている（都内中心地型SC）

3 ・駅（駅ナカ、駅ビル）という生活導線上の施設における生活必需品の提供、まちづくりという観点からの商業開発、
・鉄道事業を中心とした安全・安心のサービスの提供（電鉄系SC）

- 4 ・ニュータウン内循環バスの運行、・子供図書館の存続と支援、・介護付有料老人ホーム運営の支援
(地方都市ニュータウン型 S C)
- 5 地域生活者や消費者の声を反映する仕組みづくりに取り組み、ご意見ボックスの設置やアンケート調査の実施に努めている (都内電鉄系 S C)
- 6 物販店舗や飲食店舗、遊戯施設等の開発・誘致により、近隣から遠方の方々までが楽しめる施設を提供し、施設だけでなく、街そのものを画期づかせること＝地域貢献と考えます(政令指定都市中心地型 S C)
- 7 ・館内環境の整備、テナントの商品管理の実態調査及び指導 (政令指定都市駅ビル)
- 8 ・施設内に医療(献血)、学習(Pc スクール)、行政サービス等の施設を誘致し暮らしの総合サービスセンター機能の提供、・来街者、来店者向けアンケートの実施等による地域生活者の欲求把握
(地方都市中心地型 S C)
- 9 店舗を含めた SC 内外の施設維持・管理 (政令指定都市ニュータウン型 S C)
- 10 平成 16 年以前の第 3 セクター時は、地元テナント優先的な商業施設であったが、平成 17 年に J R 系の資本構成に変更し、「都市生活者への上質な生活提案」をコンセプトに各階層毎に、毎年改装に取り組んでいる (政令指定都市駅ビル)
- 11 地域の要素としての MD (地方都市中心地型 S C)
- 12 ・地域との対話、徹底したエリアマーケティングに基づくテナント構成や安らぎを感じさせる環境づくり、・今まで以上に街に開かれた S C のあり方の追求 (政令指定都市駅ビル)
- 13 ・ご意見箱の設置。・モニター会の実施 (地方都市中心地型 S C)
- 14 R S C、アウトレット等郊外型施設を継続的かつ安定的に開業していくこと (郊外型 S C)

- 15 昨年の食品売場改装の際、欠落アイテムであった食品スーパーを新規テナントとして導入 (政令指定都市駅ビル)
- 16 小売の店舗で磨かれた小売経験者だからこそできるお客様視点のPM業務を各商業施設で実践しています。 (中心地型SC)
- 17 魅力あるSCの維持 (政令指定都市地下街)
- 18 駅ビルという立地で、デイリーユースのお客様に商品やサービスを提供することが、地域貢献であると考えています。 (都内電鉄系SC)
- 19 新宿駅前という立地特性上、多くのお客様が館内を通行されます。そのような多くのお客様のニーズに応えるため、当SCでは、車椅子対応、オムツ替えができるベビーベットを備えた多目的トイレを一部設置しています。 (都内地下街)
- 20 お客様ニーズを的確に把握した店舗の誘致と良質な商品を提供することで、お客様への心の潤いを提供している (政令指定都市電鉄系SC)
- 21 テナント構成で、ライフスタイルを提案できる施設づくりを推進 (政令指定都市郊外SC)
- さまざまな人々が「集う」「交わる」「活動する」場の提供
- 1 ・行政サービス等施設の誘致、・敷地内歩道や植栽など街並みの整備、・路面開発による界索性、街の回遊性向上、・定期的に顧客調査の実施 (都内郊外型SC)
- 2 ・施設内にバスターミナル、医療センター、行政サービスなどを内包し、暮らしに直接関わる機能を提供するとともに、安全性、快適性に配慮している。取り組みとしては、館内外の定期的な清掃活動、スタッフや警備員による館内巡回、文化活動の発表の場として市に区画を提供している。 (政令指定都市中心地型SC)
- 3 ・臨海副都心まちづくり協議会他との連携、具体的には年末「ウォーターイルミネーション実行委員会」を立ち上げ、東京湾海上にてウォーターイルミネーションイベントを実施。 (都内ウォーターフロント型SC)

4 ・地元のにぎわい作りフェスタの会場として敷地内の一部を使用 (地方都市中心地型S C)

5 ・浅草という場所柄、三社祭の際には地元町会のお手伝いをさせていただいております。また、地元自治体主催のイベント会場としてご使用いただいております。 (都内中心地型S C)

6 ・地域のお祭り、イベントにおける場所の提供(控室、神輿設置)、・駅前クリーン活動、献血場所の提供 (政令指定都市中心地型S C)

7 ・食育に関するイベントの開催や地元商店会の主催する祭り等への協賛、・花火大会のコーディネートに関するサポート (都内電鉄系S C)

8 隣接するイベント広場(市から管理受託している地下広場)において、月2回程度、地元で音楽や芸能文化等で活動している方と賑わいイベントを実施している (政令指定都市中心地型S C)

9 駅前再開発事業の施設として、弊社自身が三セクで運営されており、地域貢献の中心として取り組んでいます(イベント、夏の盆踊り、市民コンサート、ミュージックコンテスト、イルミネーションなど) (政令指定都市中心地型S C)

10 地域住民の方とのコミュニティ形成(イベント交流等) (都内中心地型S C)

11 ・コミュニティ機能創出を念頭に、周辺の行政施設(ハートセンター)で作られた作品の展示、表彰セレモニーの場所提供、・子育て支援では、屋内遊び場の展開(ポーネルド「あそびの広場」)、・観光資源の創出(観覧車の設置、郷土史パネルの展示(予定)) (地方都市中心地型S C)

- 12 この地域は「鹿島神宮」という日本を代表する社、国家プロジェクトで推進された「鹿島開発」という土壌を有する地域であるため、歴史・文化活動・サークル活動が活発なことから、様々な活動を実施しております。昨年の事例を挙げますと、「ふれあい大通り花植え活動」「剣聖塚原ト伝キャンペーン」をおはじめ「地区公民館の日」と題して「地域生涯学習の発表イベント」公民館のサークル活動では、吊るし雛の展示、水墨画、絵てがみ、絵画、俳句、短歌などの展示、よさこい踊り、フラダンス、吹奏楽等々実施している。鹿島アントラーズのホームタウンという土地柄からスカイパーフェクトTVと提携してホームタウンの全試合放送など実施し、常に何らかの地元の催しを実施しているという運営をしている。（地方都市郊外型SC）
- 13 地域で行われる行事に敷地内の施設を無償でご利用いただいています（町内会のお祭りや地方自治体主催のイベント等）（都内中心地型SC）
- 14 地域の町内会主催のイベントへの協力（都内中心地型SC）
- 15 駅コンコース等を使ったイベントの実施（地方都市駅ビル）
- 16 ・地域行事への会場提供、協賛（例えば、「市民マラソン」「100本のクリスマスツリー」「マルシェジャポン」）、・地域行事の創造（例えば「フラワーフェスタ」）（地方都市郊外型SC）
- 17 ・地元自治体（町・区等）が主催する各種イベントへの場の提供（子供育成事業に対するスペースの提供等）、・イベントへの協賛（地方都市郊外型SC）
- 18 地域の各種祭り（盆踊り、祭りなど）の場所（設営、ソフト含む）の提供（地方都市郊外型SC）
- 19 ・SC内多目的ホールを地域の方に廉価で利用いただく、・SC内ギャラリーに作品を無料展示、・SC内に市役所出張所を誘致（地方都市郊外型SC）
- 20 近隣住民によるイベント開催（例：音楽演奏会等）（地方都市郊外型SC）
- 21 ・盆踊りなど行事の協力、会場提供、・地域のマップ作り協力（政令指定都市郊外型SC）

22

・地元再開発準備組合への事業協力、・祭りの際、敷地内広場の提供及び協賛、・地元中・高生のインターシップ・職場体験受入、・近隣の清掃活動（地方都市中心地型SC）

23

・地元商店会が行うイベントの場所。・献血活動の場所提供と呼び掛けの協力（政令指定都市駅ビル）

24

・SCを含み周辺広場一帯において、桜祭り・夏祭り・行政主導の祭りを主催、共催している。・地元まちづくり創生委員会の委員として、デベロッパー及びSC商店会長が参加している（政令指定都市ニュータウン型SC）

25

・地元学校吹奏楽部等の発表の場への提供等を通じた地域貢献。・赤い羽根共同募金への参画（地方都市中心地型SC）

26

・カレンダーキャンペーン、旬の話題を盛り込んだ催事、イベントの実施。・防災訓練の定期的な実施（都内地下街）

27

地域と一体となったイベント等の開催並びに場所の提供（地方都市駅ビル）

28

・地域イベント推進のための地下広場の提供。・隣接ビルとの接続時に防災空間を創造し、バリアフリーの推進を図る（政令指定都市地下街）

29

多目的ホール、屋外広場を会場に、地域住民参加型の（非営利目的）イベントや、年3回ほどチャリティイベントを開催（地方都市ウオーターフロント型SC）

30

・遊休地となる土地の活用を検討し、“地域貢献”の考えからSCをオープン。・市の地域センター、郵便局などを入れると共に、地域住民のニーズも聞き、テナント構成を検討。今も、地域の方の声を反映させている。（政令指定都市郊外型SC）

31

「フリーコンサート」「トークショー」「いちにち動物村」「人形芝居」「セミナー」等多彩な文化芸術活動を支援している。（地方都市駅ビル）

- 32 文化ホールなどで地域サークル活動を行ったり、イベント広場での音楽等発表の場を設けている
(地方都市ニュータウン型 S C)
- 33 ・地域で活動されている文化サークルの作品(活動)発表の場を提供。・社会福祉「活動の場を提供(障害者施設の製品販売、募金活動など)。・店舗周辺の清掃活動。・官公庁の広報イベント等に協力 地方都市中心地型 S C)
- 34 季節ごとの町内会、自治会、敬老会等の催事の企画・運営・場所の提供(秋祭り…盆踊り大会(出店は地域自治会等が出店)菊水丸を毎年ゲストに(費用はデベ負担)地域交流の場となる一番のイベント開催。・秋祭り…だんじり運行の集合場所として場所の提供等。(地方都市郊外型 S C)
- 35 年間を通して、入場料などをとらず、種類も様々な 200 日以上のイベントを行っている (政令指定都市中心地型 S C)
- 36 ・夏祭りの実施と親子向けの体験教室の実施。・コンテナガーデンの植え替えや水やりを地域の人々と協力し実施。・クリスマスコンサートなど地域の人々の発表の場を提供 (政令指定都市郊外型 S C)
- 37 ・夏休みや冬休みの機関、水族館や動物園の 3 D 大型映像や飼育員によるセミナーのなど次世代を担う子供たちを対象としたイベントを無料で毎年実施している。・近隣町会の夏のイベントを企画し、費用も負担して毎年実施している。(都内ウォーターフロント型 S C)
- 38 参加型イベントの企画実施 (地方都市中心地型 S C)
- 39 平成 21 年 3 月の全面リニューアルでギャラリーを開設。観光客、地域周辺のお客様等に楽しくくつろいでいただく場を提供。(政令指定都市地下街)
- 地域環境との共生、安全性・快適性の維持・管理
- 1 ・美化デー、エスコートガイド(観光案内をしながら清掃活動) (地方都市駅ビル)

- 2 ・クリーンアップ作業、落書き消し、違反屋外広告物除去、活動参加、・花の街美化活動協賛、・しない商店街のガイドマップ作製協賛、・インターシップの受入、中学生の職場体験受入（政令都市駅ビル）
- 3 ・当社は関連会社と共に地区環境浄化委員会に参加し、清掃活動などを通じて安心・安全な街づくりに取り組んでいる、・開業以来 30 年間、地元町会に盆踊り会場を提供し、「地域社会を明るくする運動」の行事の一環として、毎年多くの方楽しんでもらっている、・行政や地域団体からの要望に応じ、イベントスペースの提供を行っている（都内中心地型 S C）
- 4 災害時における地域の防災拠点としての役割及び物資の協力（都内中心地型 S C）
- 5 ・盲導犬育成事業支援活動、・環境活動（ISO1400 取得）、・地元学校（生徒・教職員）の職業体験学習受入、・空き缶プルタブ収集と関連地元団体寄付、・地域行政、市民活動発表の場提供（政令指定都市中心地型 S C）
- 6 CO2 の削減を目指して、屋上や壁面緑化などを実施し、環境省のクールシティ中核街区パイロット事業に認定された（政令指定都市ウォーターフロント型 S C）
- 7 ・省エネの設備機器への更新、新規導入、・ S C 内駐車場に電気自動車の充電スタンド設置（政令指定都市郊外型 S C）
- 8 駅周辺商業施設と協力体制をとり、定期的に駅周辺のセーフティパトロールを実施している（政令指定都市駅ビル）
- 9 防災体制づくり（地域住民との連携を図るため、店舗の防災訓練への住民参加、また、町内会の防災訓練への店舗担当者の派遣を行っている）（地方都市中心地型 S C）
- 10 自治体、地元住民との緊急災害時における避難場所、物資、バルーンシェルター（居住空間）の提供。年に 1 回緊急災害を想定した自治体、地元住民との合同防災訓練の実施（地方都市郊外型 S C）
- 11 警察の防犯活動への協力（都内駅ビル）

- 12 ・ 駐車場、駐輪場対策（渋滞対策等）、・都市インフラ整備促進運動への積極的な参画（政令指定都市中心地型 S C）
- 13 駅前周辺大型店舗合同クリーン活動（駅前周辺清掃、毎月 1 回）（地方都市中心地型 S C）
- 14 駅周辺、西川緑道公園を中心とした清掃活動「庭園エコクリーナーズ」年 2 回（4 月、10 月）実施（政令指定都市駅ビル）
- 15 ・ 迷惑駐車、駐輪排除の推進。・子供 110 番の施設登録。・清掃活動への参加など（政令指定都市中心地型 S C）
- 16 ・ 地元高校とのコラボレーション）、食品売場（青果店）から排出される生ごみを高校に提供、高校側でそれを肥料として野菜、鶏卵を育成、収穫し、更には S C 内で高校生にて販売体験実施、食育や地産地消、食の循環への取り組みを実施。（地方都市中心地型 S C）
- 17 ・ 地元自治体と協力した施設周辺公共スペースでの花の植え替え、・地元自治区からの要望を受け、資源回収活動への場所の無償貸与（週 1 回）（地方都市ニュータウン型 S C）
- 18 ・ イオン黄色いレシートキャンペーンを通じた地域団体への寄付（毎月 11 日のイオンデーに、レシートを応援したい団体に投票いただき、1%をイオンから団体に寄付）。・イオンチアーズクラブを通じた地域の子供の健全育成を支援（全国 160 店舗で小学生を組織化し、環境をテーマとして NPO 団体のサポートを得ながら運営。・地域との防災協定（全国で 566 自治体）やバルーンシェルターを設置（全国で 28 ケ所）し、緊急時のインフラとして貢献（郊外型 S C）
- 19 ・ 市内小・中学校（5 校）への「AED 寄贈」（市内で未導入の小中学校を調べ、のころ 5 校に寄贈した）。・お客様ご家庭天ぷら廃油回収（昨年 1 年間で 1392 リットル回収した）。・市内障害者福祉施設製品合同販売会開催（月 1 回開催、年間客数 2500 人達成）。（地方都市郊外型 S C）
- 20 ・ 毎月の定例清掃活動への積極的参加。・トイレ・ゴミ集積場の改修に伴う環境浄化（政令指定都市地下街）

21 安心、安全なS Cを維持するために、食の安全・設置の安全に取り組んでいます。（例：①食の安全のため、内部監査の実施や日々の改善指導、②老朽設備の取り換え及びリニューアルの実施（地方都市駅ビル）

22 駅前地区 42 社（企業）と連携した各種活動の推進（・シンポジウム開催、・清掃活動（毎月第 2 水曜日）、・打ち水（8 月）、クリーンキャンペーン参加 等）（政令指定都市中心地型 S C）

23 防災、防犯、食の安全安心の推進（都内駅ビル）

24 通り連合会を通じて道路の整備、定期的な清掃など（都内中心地型 S C）

25 ・公共広場での花いっぱい運動活動。・地域周辺防犯パトロール、清掃活動。・地域住民参加によるイベント（盆踊り等）（地方都市ニュータウン型 S C）

26 ・美化・清掃活動への参加、、「安心・安全で快適なまちづくりキャンペーンへの参加、祭り行事等への参加（政令指定都市中心地型 S C）

27 地域町内会と「自主防災活動相互応援協力協定」を締結（政令指定都市郊外型 S C）

28 ・市全域での清掃活動にボランティア参加。・夏祭りへの出店と協賛（地方都市中心地型 S C）

29 地区内 21 企業による地域防災協定の締結。地域防犯(防犯カメラの設置、防犯パトロールの実施、ぼうはん・防災セミナーの実施)。清掃活動等の美しい街づくりへの協力、地域活性化イベントの実施。「まち交流館」や多目的ホールの運営。（地方都市ニュータウン型 S C）

□ 地域経済および地域商業の健全な発展への寄与

1 ・区商店会主催のゴルフ大会、・区民カーニバルへの協賛品の提供（政令指定都市駅ビル）

2 地元商業者の集合によりできた会社のため、各出店者（役員）を通じて商工会事業への直接参画など（地方都市地元主導型 S C）

- 3 テナントリーシングにおいて、一部飲食テナントやアミューズメントテナントを制限した結果、周辺に本施設オープンと同時に大型アミューズメントやレストラン等の進出、賃貸マンションの建設が見受けられ、隣接する商店街への回遊性、人の集積といった要素での相乗効果も生まれており、街に再び活気が帯びてきている。さらに停滞していた周辺百貨店やスーパー等への回遊性も増加傾向にあり、地域全体に賑わいが復活してきている（地方都市中心地型SC）
- 4 市では年間を通して色々なイベントや催事があります。当社は積極的に参加するとともに、高崎への多くのお客様（他県より）に来県や来市していただきたく考えています。このようなことで、市の経済発展につながりと確信している（地方都市駅ビル）
- 5 2009年11月開業の当SCにおいて地元の市商店会連合会に売り場を賃貸し、商連がチャレンジショップとして新規起業者に提供している（地方都市郊外型SC）
- 6 ・市の東西自由通路における催事販売「エキマエ元気市」（県の「ふるさと元気資金」の補助対象事業）の事務局を当社が受託、
・地域の商店街連合会主催の「エキマエ光のテラス」（県の「ふるさと元気資金」の補助対象事業）の事務局を当社が受託（地方都市駅ビル）
- 7 まちづくり推進協議会への参加及び駅商店連合会による地域事業への参加（政令指定都市中心地型SC）
- 8 施設周辺の組合との交流（催事・行事の協力）（地方都市郊外型SC）
- 9 周辺の企業と連携し、協議会を組織してイベント等を実施することにより、賑わいを創出し、地域の発展を促すと共に、清掃、防火、防犯等の地域貢献を行っている（地方都市ニュータウン型SC）
- 10 地域の商業者・行政などとの情報交換やイベントへの協力（都内中心地型SC）
- 11 地元JA等が集まり、産直市（ファーマーズマーケット）を商業施設内で開催（政令指定都市駅ビル）
- 12 他の事業者と共同でセールや催しなどを実施（政令指定都市地下街）

- 13 ・交通アクセス・利便性のメリットを生かした周辺商業施設と連携したテナントショップ構成。・適時の情報発信と地域密着性のあるイベントを開催 （政令指定都市地下街）
- 14 都市の玄関口となる大規模ターミナル駅と一体となったＳＣであり、鉄道乗降客など多様な利用者の快適性の向上、再生可能エネルギー、省エネ設備の積極的な導入、さらに都市景観のグレードアップに貢献できるＳＣを目指している。また、その成果を鉄道沿線、広域経済圏の活性化にも寄与できればと考えている。 （政令指定都市駅ビル）
- 15 アメリカ村周辺（西心斎橋地区）の路面店を運営管理（現在１０店舗） （政令指定都市中心地型ＳＣ）
- 16 ・まちづくり協議会への参加。・地域催事への参加など （政令指定都市中心地型ＳＣ）
- 17 行政、観光協会、各商店街、地元住民などと連動して、地域活性化を目的とした様々なイベントを実施している （地方都市中心地型ＳＣ）
- 18 ・地元の近隣町内へ、当敷地内の一角を夏の納涼祭り会場として開放。・毎週、平地駐車場を含め、テナント従業員らによる敷地外周を徹底清掃。・館の外壁を使った屋外ＬＥＤビジョンにて市や行政の他、地元企業、観光案内等の情報提供。 （地方都市郊外型ＳＣ）
- 19 周辺の企業、商業者、商店街との地域活性化協議会への参加他 （政令指定都市電鉄系ＳＣ）
- 20 ７月に市の定額給付金記念セール協賛として参加、津市全体の売り出しセールとして盛り上がりを見せた（市、商工会議所、商業団体連合会の主催） （地方都市郊外型ＳＣ）
- 21 ・地域社会活性化のため商店会等への協力。・立地環境を考慮したテナント誘致活動 （中心地型ＳＣ）
- 22 市の商店会に加入し、街づくりや催事、清掃活動などに参加している （政令指定都市中心地型ＳＣ）

- 23 毎年夏祭り及び遊歩道等近隣商店街のイベントに金銭面、イベントの紹介、指導を実施している
(地方都市郊外型 S C)
- 地域のまちづくりへの協力と貢献
- 1 ・駅前活性化、にぎわいづくり(地域の直販市(岡山県美作市、高梁市、鏡野町、福井県若狭町)、
物産店、ガンバ大阪)。・“光の街”イルミネーション(09.11.13~10.1.20)(地域自治会、専門
店会と実行委員会設立、実施(市の協力)。(政令指定都市ニュータウン型 S C)
- 2 ・商工会議所イベントへの参加。・商店会クリーンキャンペーンへの参加。・障害者育成のための区
画提供。・地域行事への積極的参加 (政令指定都市駅ビル)
- 3 地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力 (政令指定都市ニュータウン型 S C)
- 4 ・地域に貢献できるテナントの誘致(単に賃料など出店条件では決めない)。・美化推進運動を行政、
町会ぐるみで15年余実施中。・防火運動。・駅前再開発計画を行政と地主企業に協力(町会、商店
街ヒアリング) (都内中心地型 S C)
- 5 2000~2009年に市民活動助成を行った (政令指定都市ニュータウン型 S C)
- 6 まちづくり会社への出資と人的派遣(出向) (政令指定都市地下街)
- 7 ・行政と一体となった住民要望への対応。・情報公開(請求)への積極的な対応 (政令指定都市
ニュータウン型 S C)